

予約型乗合タクシー

ちょっとバスに乗って買い物に。
でも、家からバス停までの距離が遠くて…。
そんな悩みを解決!?

バスとタクシーのいいとこ取りの乗り物、
デマンド型乗合タクシーが運行を開始します!(社会実験)



デマンドタクシー 社会実験開始

平成28年
10月20日
(木)

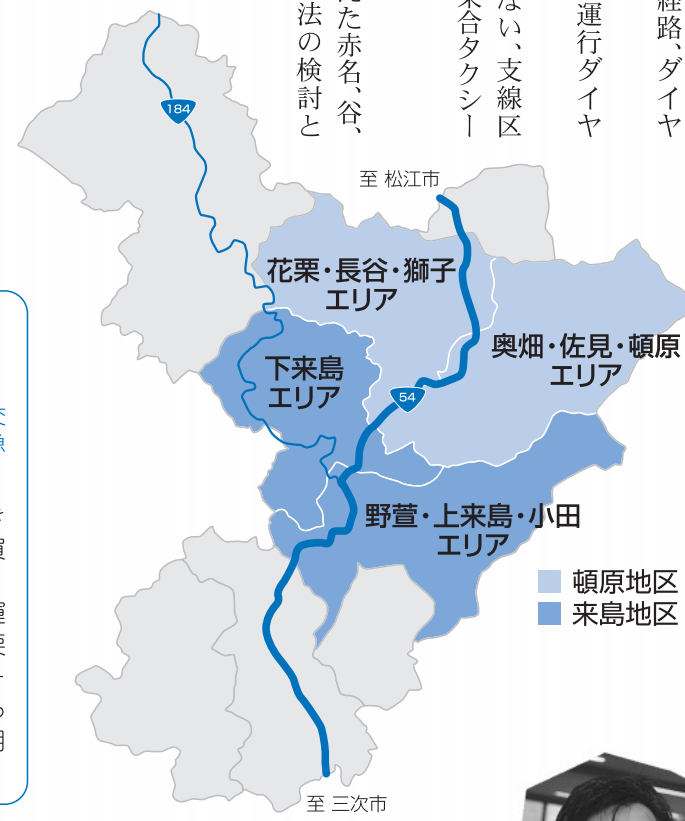
利用者登録は10月1日まで!
住民課 電話76・2213

運行開始の経緯

地域公共交通計画の策定
昨年、公共交通に関するアンケート調査を実施し、生活路線バスを中心とした今後の公共交通のあり方について、地域公共交通会議で検討しました。アンケート結果を踏まえ、町の営みを支え育む公共交通の実現に向けた、公共交通体系の再編や近隣自治体とつなぐ公共交通との連携、地域との連携など、政策目標や実現に向けた方法を「地域公共交通計画」に示しました。

町の公共交通のこれから

- 平成28年度
- 生活路線バスの経路、ダイヤの見直し
- 備北交通の料金、運行ダイヤの見直し
- 町営バスが走らない、支線区域でのデマンド型乗合タクシーの実証運行
- 平成29年度以降
- 実証運行を踏まえた赤名、谷志々地区の運行方法の検討と実証運行



住民説明会開催

デマンド型乗合タクシー住民説明会

- 来島地区
9月30日(金) 10時~12時
来島基幹集落センター
 - 頓原地区
10月3日(月) 10時~12時
保健福祉センター
- 内容
①デマンド型乗合タクシーの利用方法 ②意見交換
- ご案内の地域
来島地区・頓原地区の皆さん
- お問合せ
住民課 電話76・2213



とても期待しています
デマンドタクシー
矢野好春さん(76)
下来島在住。阪急バスや赤来交通で、長年、大型バスの運転手として勤務していた。(阪急バスは昭和47年に日本で最初のデマンドバスを運行)

赤名や頓原で、会議や宴会があったときに、行き先だけでも利用したいですね。歳をとったら、買い物や病院に行くのにも利用したいです。

私も運転手として働いていました。より良い運行とするためには、多くの人の利用と意見が必要だと思います。「私しか乗らぬのに大きなタクシーを呼ぶのはちょっとのあ…」と遠慮する人もいるかもしれませんが、一人であってでもどんどん利用してほしいです。



まずは利用者登録 そして、ご予約・ご利用を

住民課長 中祖 勉

今回導入する「デマンド型乗合タクシー」は、自宅の近くで乗り降りができるので、通常路線バスより便利な交通手段だと思っています。

10月から当面の間は、頓原地区と来島地区で「実証運行」を行います。利用者の皆さんの声を反映しながら、地域の実情に合った運行になるよう見直しを進めていきますので、ご利用していただくことが大切です。まずは利用者登録をしていただき、予約してご利用をお願いします。



デマンド型乗合タクシーとは?
出発時間が決まっています。事前に予約の連絡があった人の自宅を回って、決められた目的地へ運行する交通手段で「乗り合い」で運行します。

戸口から戸口の送迎を行うタクシーの利便性と、乗合低料金というバスの特徴を兼ね備えた公共交通サービスです。

※デマンド(Demand) ↓ 需要・要求・請求。転じて「予約」。

基本情報
利用対象者
頓原地区・来島地区にお住まいで、事前に利用登録をした人
運行開始
平成28年10月20日(木) ↓

便数
● 頓原地区
往路2便、復路3便

● 来島地区
往路3便、復路3便

乗降場所
● 頓原地区 / 道の駅とんぼら、飯南病院、Aコープエルシー、合銀前、ラムネ銀泉

● 来島地区 / 来島支所、来島診療所、Aコープきじま、加田の湯、ジュンテンドー

運賃 1乗車300円
生活路線バスと乗り継ぐ場合

は200円割引
※障がい者・高校生は半額、中学生以下は無料。定期券の使用は不可。

運行車両 ワンボックスカー定員9人各地区に1台

ご予約は10月1日まで!
受付時間 8時~18時

● 頓原地区
とんぼら総合開発(ここにタクシー) 電話72・0003

● 来島地区
赤来交通 電話76・2065

出発の1時間前まで(第1便は前日の18時まで)に予約してください。

8月自治会文書で時刻表を対象地区の各世帯に配布しています。運行する曜日、時間を確認の上、予約をお願いします。偶数週・奇数週で運行する曜日が違うので、注意が必要です。

メリットデメリット
● メリット 自宅近くまで来てくれる。自宅近くまで帰れる。低料金。
● デメリット 出発時間や到着地が決まっているので、好きな時間に行きたい場所に直接行けない。